

# 第10回 大阪公立大学都市防災研究シンポジウム 開催案内

主催:大阪公立大学 都市科学・防災研究センター

大阪公立大学都市科学・防災研究センターは全学の研究組織が参画して都市防災研究に取り組んでいます。総合知を集結するとともに更なるシナジー効果の発現を目的として、第10回大阪公立大学都市防災研究シンポジウムを下記の要領で開催いたします。また、本シンポジウムは公立大学防災研究教育センター連携会議に加盟している大学の研究者間の研究交流の場としても位置付けられています。奮って、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、本年も会場と Zoom による遠隔とのハイブリッド形態で開催する予定です。事前にお申し込みが必要となりますのでご注意ください。

## 記

日 時: 2023年11月11日(土) 13時30分~16時20分

場 所: 大阪公立大学学術情報総合センター1階文化交流室 + オンライン(Zoom)

> 参加ご希望の方は下記の申し込みフォーム(QRコード)からお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/WcZFEtgWvY>



参加を申し込みいただいた方には、後日 Zoom の URL 等をお知らせします。

### 【プログラム】

13:30~13:35	開会挨拶	都市科学・防災研究センター所長	重松 孝昌
13:35~16:15	研究発表		
16:15~16:20	閉会挨拶	都市科学・防災研究センター副所長	三田村 宗樹

参加費: 無料

### お問い合わせ先

大阪公立大学 都市科学・防災研究センター 都市防災部門事務局  
gr-urec-boffice@omu.ac.jp



## 第 10 回 大阪公立大学都市防災研究シンポジウム プログラム

13:30~13:35	開会挨拶 重松 孝昌(都市科学・防災研究センター所長)
13:35~	災害リスクを軽減させる自主防災メソッドの開発: 応急住宅整備を促すデータベースの利用可能性 発表者: 関谷 浩史(新潟県立大学 国際地域学部)
14:00~	夢洲 2 区(大阪・関西万博用地)の計画標高を満足させるための追加盛土量の推定と浚渫粘土層の沈下予測 発表者: 岡田 広久(大阪公立大学 大学院工学研究科)
14:25~	2023 年の 3 つの台風に関する予報の不確実性および災害ポテンシャルについての考察 発表者: 中條 壮大(大阪公立大学 大学院工学研究科)
14:50~15:00	休憩
15:00~	大阪市における建物地下階の時空間分析 発表者: 杉本 賢二(大阪公立大学 大学院工学研究科)
15:25~	南海トラフ巨大地震津波による大阪市域の河川沿いにおける土砂堆積の傾向に関する研究 発表者: NICOLAS EKO SAPUTRA(大阪公立大学 大学院工学研究科)
15:50~	地震時を想定した家具転倒 VR 映像が生理・心理面に与える影響 発表者: 生田 英輔(大阪公立大学 都市科学・防災研究センター)
16:15~16:20	閉会挨拶 三田村 宗樹(都市科学・防災研究センター副所長)

※ 講演時間 15 分, 質疑 10 分です。

